

2007 年熱工学コンファレンス実行委員会

2007 年3 月16 日

吉田英生 (京都大学)

- ・ 概要は、4 月号会告として提出した原稿 (点線以下) をご参照願います。
- ・ 予算案等の具体的検討は、これから鋭意進める予定です。
- ・ 必要に応じ、総務委員会にメール審議をお願いさせていただきますので、よろしくお願ひ申し上げます。

No. 07-5 熱工学コンファレンス2007

(熱工学部門企画)

協力エンジンシステム部門, 動力エネルギーシステム部門, バイオエンジニアリング部門, 流体力学部門

協賛(予定) エネルギー・資源学会, 化学工学会, 日本混相流学会, 日本伝熱学会, 日本熱物性学会, 日本燃焼学会, 日本冷凍空調学会

開催日2007 年11 月23 日(金), 24 日(土)

(この時季は紅葉の京都観光のピークです. ホテルは今から一刻も早く予約されるようお勧めします!)

会場京都大学吉田キャンパス(京都市左京区吉田本町)

交通① JR 京都駅② 阪急河原町駅③ 京阪出町柳駅④ 地下鉄烏丸線今出川駅⑤ 地下鉄東西線東山駅などから京都市バスで「京大正門前」へ(③からは徒歩圏内)

詳細は

http://www.kyoto-u.ac.jp/access/kmap/map6r_y.htm

をご参照下さい.

開催の趣旨

紅葉たけなわの京都で開催の本コンファレンスでは、熱に関係する広い分野の方々に参加いただき、じっくりと議論できる場を提供したいと考えています。このため、原則としてオーガナイズドセッションは設けず、関係者の自由な投稿論文に基づくセッションと14件の充実したキーノート講演とで構成する予定です。また、関連学協会の中でも、今回新たにエネルギー・資源学会が協賛することにより、これまでになかった研究者および研究分野の接点を生み出すこともねらっています。従来の講演会とはひと味ちがった個性と存在意義を出せるよう考えております。皆様の積極的なご投稿とご参加をお待ちします。

キーノート講演

(敬称略, 講演タイトルは仮題, 討論を含めて各60 分を予定)

門出政則(佐賀大)

高温面の急速冷却における伝熱特性

(濡れと遷移沸騰および均一核生成沸騰について)

松本充弘(京大)

分子シミュレーションは熱工学の役に立つか?

西野耕一(横国大)
対流現象の可視化と光画像計測

竹中信幸(神大)
中性子線による熱流体の可視化・計測

平井秀一郎(東工大)
燃料電池・CO₂ 隔離のレーザ・MRI 計測

萩原良道(京工大)
バイオミメティカル伝熱制御

円山重直(東北大)
熱流動のスケール効果とナノ・マイクロマシン

鈴木雄二(東大)
マイクロ熱流体システム～熱工学とMEMS の接点～

石塚勝(富県大)
電子機器の冷却技術とその課題

柴田豊(ダイキン環境・空調技術研究所)
空調機用熱交換器における技術開発

大串哲朗(三菱電機)
展開型ラジエータ用リザーバ内蔵ループ型ヒートパイプ(RELHP)の開発

店橋護(東工大)
乱流燃焼のDNSと複合レーザ計測

赤松史光(阪大)
噴霧燃焼の光学計測と数値シミュレーション

水野稔(阪大)
都市熱代謝系構築とデマンドサイドシステム技術

特別講演(11 月23 日17～18 時)
秦洋二(月桂冠総合研究所所長)
清酒の機能性：解明されつつある「酒は百薬の長」
懇親会(11 月23 日18～20 時：百周年時計台記念館)
募集要領

講演申込締切日2007 年7 月7 日(土)

上記締切日から2 週間以内に採否通知と原稿執筆要項をお送りします。講演の採否と講演会プログラムの編成は実行委員会にご一任ください。

講演申込方法

①ホームページからのオンライン申込を原則とします。

<http://www.jsme.or.jp/ted/thermal07/>にて案内致します。

②オンライン申込が困難な場合にはFAX によりお申込みください。

所定の申込フォームが事務局にありますので、ご連絡ください。

講演原稿提出締切日2007 年10 月10 日(水)

講演原稿執筆要項

本会所定の講演原稿用紙で2 ページ(英文アブストラクトを含む)とします。

オーガナイズドセッションの企画を希望される場合

皆様からの自発的なオーガナイズドセッションのご提案を歓迎します。準備の都合上、5 月5 日(土) までに実行委員会宛にご連絡願います。

プレコンファレンス・セミナーのご案内

熱工学コンファレンスに先立つプレセミナー「地球環境問題に取り組む熱工学の最前線」を、11 月22 日(木)13 時から京大会館

(<http://www.kyodaikaikan.jp/>)

にて行います。詳細はホームページ

(<http://www.jsme.or.jp/ted/thermal07/seminar.html>)

でご案内します。あわせてご参加ください。

問合せ先

2007年熱工学コンファレンス実行委員会事務局

〒606-8501 京都市左京区吉田本町

京都大学大学院工学研究科航空宇宙工学専攻

熱工学研究室内

電話：075-753-5255 FAX：075-753-5203

tedconf07@mbox.kudpc.kyoto-u.ac.jp

実行委員会

委員長

吉田英生 京都大学大学院工学研究科

幹事

岩井 裕 京都大学大学院工学研究科

委員

牧野俊郎 京都大学大学院工学研究科

塩路昌宏 京都大学大学院エネルギー科学研究科

功刀資彰 京都大学大学院工学研究科

石山拓二 京都大学大学院エネルギー科学研究科

中部主敬 京都大学大学院工学研究科

松本充弘 京都大学大学院工学研究科

川那辺洋 京都大学大学院エネルギー科学研究科

若林英信 京都大学大学院工学研究科

齋藤元浩 京都大学大学院工学研究科

巽 和也 京都大学大学院工学研究科

小川邦康 慶應義塾大学理工学部